



= 11 =
富士駅北口周辺
昭和40年代後半



富士市の玄関口として発展

明治四十二年、東海道本線富士駅が開
駅してから、富士駅周辺は街の玄関口と
して目覚ましい発展を遂げてきました。
昭和三十七年から平成十年にかけては、
土地区画整理事業により、駅北口広場の
整備や駅南口広場の新設、地下道の設置
など、街並みの整備が進められました。

街並みが大きく変わり始めた時期

写真のころの昭和四十年代は、富士
駅周辺の街並みが大きく変わり始めた
時期でした。ビルの建設や道路の工事
が、本町通りのあちこちで行われてい
たのを覚えています。大型のショッピ
ングセンターもでき、駅周辺はいつも
大勢の人でにぎわっていました。まだ
新富士駅がないころですから、富士駅
には、全国から来た皆さんがいつぱい
集まっていました。

当時と比べて駅周辺はきれいに整備
されました。最近ではエレベーターも
でき、利用しやすくなりましたね。



富士駅の近くに
お住まいの
時田 則子さん（本町）

こちら編集室

桜花咲き、出会いと別れの季節にな
りました。1年でしたが、市民の情報
紙「広報ふじ」の作成にかかわれたこ
とは大きな経験になりました。「協働・
共生」の時代にあり、市民の合意づく
りに一層力を発揮できる広報媒体とな
るよう期待します。～再見～

広報広聴課へ配属されて10年。そ
の間、時間に追われる日々で、仕事
と家庭の両立に苦しんだこともあり
ました。しかし、家族や仲間の協力
と、取材先で出会った多くの皆さん
からもらったパワーのおかげで無事
務めることができました。（感謝）

人 口	243,129人	（前月比+137）
男	120,849人	（+41）
女	122,280人	（+96）
世 帯	85,493世帯	（+166） 3月1日現在
編集・発行 富士市総務部広報広聴課		
〒417-8601 静岡県富士市永田町1-100		
0545-51-0123 0545-51-1456		

